

事業所名日

法人（事業所）理念		障がいを持つお子様とそのご家族の意思および人格を尊重し、その方々の立場に立った適切な支援を提供いたします。				
支援方針		障がいを持つお子様が、将来社会において自分らしい人生を送ることができるよう、「日常生活や集団生活、地域との結びつきを習得してもらう」ことを目標とし、支援いたします。				
営業時間		10 時	0 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無 あり なし
		支 援 内 容				
本人 支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ●検温・顔色・様子の把握により、普段から異常が無いかお子様の様子を確認しています。 ●カバンの開け閉めや、連絡帳を出す・カバンをロッカーにしまうなどにより、自分の持ち物の整理整頓・管理を行っています。 ●着替えの着脱により、衣服の着方や気温・室温・湿度によって衣服の調節を行う機会持ち、衣服の畳み方・片付け方を日々学んでいます。 また、夏季のプール遊びの機会を通して、体の拭き方や暑さから体を守る機会を学んでいます。 ●トイレへの誘導を行い、プログラム前にトイレを済ますや、介助を行わなくてもトイレで行える機会の練習を行っています。 ●自分の行いたい遊びを見つける体験を学んでいます。 ●昼食やおやつの時間を通して、準備をする・手指の消毒を行う・必要な道具使い方を学ぶ・姿勢の取り方・一口の量の調節を行う機会を持っています。 ●自立に向けた作業として、洗濯物を干す・畳む、床を拭くなどの家事支援の練習に取り組むスケジュールにも取り組んでいます。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ●自分で好きな遊びや活動を選択し、やりたい事を見つけています。また、ダンスや運動を通してリズムがとれているか・体の動かし方を真似する事などを通して学んでいます。 ●外遊びや公園・お散歩へ出かける機会を通して、他人との距離感・安全に移動する行動する方法を学ぶ・季節を感じる機会を作っています。 ●プリント学習を通して、数分間集中する力を養っています。また、筆記用具の持ち方・使い方を知る機会を持っています。文字や数字・色や形大きさなどの概念を学ぶ機会にもなっています。 ●夏季の水遊び・プールの活動を通して、ストレスを発散し敷地内で体を動かせる機会を大切にしています。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ●それぞれの個別のスケジュールを確認する事により、1日の流れや、次に行うべき事の確認をして、見通しを持って過ごせる機会を作っています。また、自分で提示された活動・遊びの中から選択して実施する機会も取り組んでいます。 ●他児と同じ空間で過ごす機会を持ち、ルールを理解する・遊びや活動の始まりや終わりを理解する機会を続けています。 ●カーンダウン出来るスペースを確保し、落ち着ける方法や場所を学べる機会を持っています。 ●日常生活の動作を支援する事により、指示を行わなくても自分で行える行動を増やしていく支援を行っています。 				

言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ●点呼により、自分の名前が呼ばれたら返事を行う事により、自分の名前の認識や声や身振りでの返事を行う練習をおこなっています。 ●児童同士・大人との関わりから、人への伝え方・自分の表現の仕方・人に伝わりやすい方法を日々学んでいます。 ●各児童が、自分の表現しやすい方法（言語・絵カード・身振り）を用いて、他児・大人と『伝えたい』と思える関わりを支援しています。
人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ●児童同士の関わりから、物の貸し借りの行い方や順番を待つ機会・歩調を合わせて集団で動く機会を通して社会性を育む機会を練習しています。 ●おもちゃのコインとお菓子を交換するお買い物の疑似体験を通して、商品を選ぶ判断やコインの数とお菓子を交換する体験を通して選択する力を伸ばし・順番を待つ・お金を支払う機会を学んでいます。また、実際のスーパーへのお買い物を通して、購入する物以外を触らない・セルフレジの操作方法・店を出るまでの動作を学ぶ機会を持っています。 ●長期休みなどの工場見学などのお出かけを通して、順序・ルールを守るなどを学んでいます。また、初めての事にチャレンジする体験を通して興味の持てる物を増やす機会を築いています。 ●個々のスケジュール表を基に、1日を過ごし『帰りの会』を毎日実施しています。自分の過ごした過程を発表し、良い・悪い行動の振り返りを行う時間を行っています。また、自分の考えをまとめて大勢の前で発表する機会にもなっております。

家族支援	<p>子どもの個々の障がい特性に配慮し、丁寧にご家族に寄り添える支援を行い、障がいを持つ子どものご家族が安心して子育てを行えるよう、日頃より信頼関係を構築し、それを継続いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者どうしの交流の機会をもつ保護者会の開催 ・ニーズや困りごと、具体的な支援の方法の共有や提案、助言等のための個人面談の開催 ・ご家族の「子育てのなかの孤立」がないように何時でもやりとりできるLINEでの連絡 	移行支援	<p>障がいをもつ子どもらが、地域との繋がりを持ちながら日常生活を送っていくために、社会参加、インクルージョンを支援いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージの切り替えを見据えた移行先との調整や方針、支援内容の共有 ・併行利用先との支援内容の共有・連携 ・公園遊び、散歩、買い物、施設見学をととしての地域における仲間づくり
地域支援・地域連携	<p>保健・医療・福祉・教育・労働等の関係機関との間で、子どもがライフステージに応じ、切れ目のない支援を受けることができるよう連携いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との情報の共有やより良い支援のための会議開催 	職員の質の向上	<p>研修に参加（施設内研修・外部研修）、ミーティングや支援会議の実施・支援を行っての振り返りや保護者からの要望について話し合う機会を持っています。</p>
主な行事等	<p>節分・七夕・ハロウィン・クリスマス会・プール・長期休みのお出かけ・お買い物体験・保護者会</p>		